

Cafe Emartin

第6回コンサート

2010年5月8日(日)

開場 13:30 開演 14:00

サロン・ド・パッサージュ

ピアノ： GRO TRIAN

入場無料

ごあいさつ

みなさま、本日はカフェ・エマルティン第6回コンサートにお越しいただき、誠にありがとうございます。私たちは、東京農工大学ピアノ部OBおよび、現役部員を中心に構成されたピアノを愛する仲間の集まりで、2005年5月に結成されて以降、5周年を迎えます。今回は、発足当初からのメンバーに新しい仲間を加えて、10名の個性的な演奏者でお送りします。

私たちはアマチュアではありますが、お客様に聴いて楽しんでいただける演奏会を作ることが目標に活動を続けています。この目標に向かって、2月から6回のリハーサルを兼ねた練習会を経て、今日の演奏会を準備してきました。練習会では仲間の演奏に熱心に耳を傾け、より良い演奏のためのアドバイスを出し合い、ときには熱く語り合い、ときには意見を激しく戦わせ、ごくまれに励まし合いながら、互いの音楽を高め合ってきました。その成果として、本日、この場で、プロの演奏とはまた違った、味のある演奏をみなさまにお届けできると信じています。

みなさまに私たちのピアノに対する想いが伝わりますよう、心をこめて演奏いたします。本日はゆっくりとピアノの音色をお楽しみください。

出演者一同

本日のプログラム

第一部 (14:00~14:40)

1. 久石 譲 晴れた日に
N. Masujima
2. 荒井由美／小原孝 やさしさに包まれたなら
S. Makishima
3. F. F. Chopin 24の前奏曲 Op. 28より 第15曲「雨だれ」
S. Yokokura
4. F. F. Chopin 12の練習曲 Op. 10より 第3曲「別れの曲」
S. Aono
5. L. v. Beethoven ピアノソナタ 第14番 嬰ハ短調 Op. 27-2「月光」
A. Otsuka
S. Mukawa
M. Motoyama

第二部 (14:55~15:30)

6. M. de Falla 「恋は魔術師」より「火祭りの踊り」
S. Mukawa
7. 村井邦彦 翼をください
J. L. F. Mendelssohn/F. Liszt 歌の翼に Op. 34-2
S. Fujioka
8. F. F. Chopin 夜想曲 第2番 変ホ長調 Op. 9-2
A. Otsuka
9. F. F. Chopin 舟歌 Op. 60
M. Motoyama

第三部 (15:45~16:30)

10. F. Liszt 3つの演奏会用練習曲 S. 144 より 第3番「ため息」
S. Yonemura
11. F. F. Chopin ピアノソナタ 第3番 口短調 Op. 58
K. Tsutsui
12. 西村由紀江 手紙
S. Yokokura

上記プログラム終了後に裏プログラムを用意しております。是非あわせてお楽しみください。

演奏者からのメッセージ

第一部

1. 久石 譲 晴れた日に

5月はお天気だと気持ちがいいです☆

N. Masujima

2. 荒井由美／小原孝 やさしさに包まれたなら

この瞬間・この空間を満たす「やさしさ」を、探してみます。

S. Makishima

3. F. F. Chopin 24の前奏曲 Op. 28より 第15曲「雨だれ」

「雨だれ」という曲名はショパンが付けたものではないと言われてはいますが、この曲を良く表していると思います。作曲当時、病（結核？）に苛まれていたといわれる、ショパンの心情も描かれているような気がします。自分なりの演奏ではありますが、ごゆっくりお聴きください。

S. Yokokura

4. F. F. Chopin 12の練習曲 Op. 10より 第3曲「別れの曲」

実は5分以内の曲を人前で弾くのは4年ぶりだったりします。この曲はショパンの数ある曲の中でも特に有名であり、冒頭のフレーズは誰もが聞いたことがあるのではないのでしょうか。自分も、もちろん幼い頃から聞いていて、いつかは弾きたいと思っていた一曲です。

ちなみに、この曲を期にしばらくはピアノをお休みしようと考えています。一時的なピアノとのお別れですね(笑)

そんな気持ちも込めつつ、自分にしか弾けない、特別な演奏ができればなあと思います。

S. Aono

5. L. v. Beethoven ピアノソナタ第14番嬰ハ短調 Op.27-2「月光」

一人で全楽章弾くのはサビシイ。

そこで今回、この曲を愛する寂しがり屋の3人が力を合わせてお聴かせ出来たらと思います。

これこそ、助け合いの精神。ここから、私たち3人のシナジーが生まれるのです。

まずは3人の意気込みは・・・

- ・第一楽章：大塚 綾香「優しい夜の風で包み込みます。」
- ・第二楽章：務川 重之「癒します。」
- ・第三楽章：本山 基彰「ゾクゾクさせます。」

A. Otsuka

S. Mukawa

M. Motoyama

第二部

6. M. de Falla 「恋は魔術師」より「火祭りの踊り」

わくわくしますよ。

S. Mukawa

7. 村井邦彦 翼をください J. L. F. Mendelssohn／F. Liszt 歌の翼に Op. 34-2

人類は昔から翼に憧れてきました。

憧れは天使やペガサスのような神話に描かれ、次第に人は気球・飛行船・飛行機と「空を駆ける」夢を実現してきました。しかし今もなお、翼を欲する歌は尽きません。

「歌の翼に愛しき君を乗せてガンジスの野辺へ行こう」

「この大空に翼を広げ飛んでいきたいよ」

“歌の翼に”

“翼をください”

100年以上もの時を越えて同じ想いを歌ったこの二つの曲を、繋げることが出来たらと思います。

S. Fujioka

8. F. F. Chopin 夜想曲 第2番 変ホ長調 Op. 9-2

ショパンの Nocturne の中でも、一番有名な曲です。誰でも一度はどこかで聴いた事があると思います♪

綺麗な右手のメロディーラインと、それを支える左手…

今日の、この一瞬を楽しみたいと思います。

A. Otsuka

9. F. F. Chopin 舟歌 Op. 60

噛めば噛むほど味が出てくるような、ショパンの最高傑作です。

柔らかいのになかなか噛み切ることができない、私にとっては果てしなく難しい曲ですが、一生かけて噛み砕いていきたいと思います。

M. Motoyama

第三部

10. F. Liszt 3つの演奏会用練習曲 S. 144 より 第3番「ため息」

私にとってリストの曲を弾くことは大変勇気がいることなのですが、そんなチャレンジングな気持ちにさせてくれた農工大ピアノ部の後輩に感謝しています。

この曲を練習していく間、鍵盤を押す感覚や姿勢など、いろんな部分を改善しないと弾けないことが判明し、一つ一つクリアしようと自分なりにまじめに取り組んだつもりです。

そんな練習を進めると同時に、リストの曲が持つ深い美しさも、分かってきました。感動的に盛り上がる、あたたかい旋律を浮き立たせ、凜とした雰囲気、華やかさは切れ味鋭く・・・そんな表現を！

・・・やっぱり難しいっす (汗)。

S. Yonemura

11. F. F. Chopin ピアノソナタ 第3番 口短調 Op. 58

農工大ピアノ部に積極的に関わっている最長老となって久しい。ピアノとの関わり方がそれぞれ呆れるほど異なるのがココの特徴であり、大学入学当時（なにしろワタクシはほぼ全員一年生から知っておる）から驚くほど変わり果ててしまう輩あり、変わらないようで実は本質が変わった輩あり、個性を十分に伸ばした（化けの皮がはがれた）輩あり、それはそれは多彩な人生が繰り広げられている。

この演奏会、その中でも選りすぐりの（＝特別にトンデモナイ）連中の集まりであるが、唯一マトモなのが他でもないこのワタクシ。くれぐれも誤解なきように。

K. Tsutsui

12. 西村 由紀江 手紙

とっても良い曲です。大学に入りピアノを弾き始めた時からずっと聴いていますが、まだまだ、この曲の良さを出し切れていないかと思います。まさかのトリとなりましたので、今できる限り、精一杯演奏したいと思います。

S. Yokokura

Cafe Emartin とは？

喫茶店を意味する『Cafe』という語と、フィンランドの作曲家Erkki Melartin に由来する造語『Emartin』を組み合わせたもの。高級感がありながらも一般の方々に気軽に入場していただきたい、個性豊かで音楽好きの出演者達に相応しい、といった理由から決定いたしました。

Cafe Emartin の歴史

- 2005年5月21日 東京農工大学ピアノ部の新入生歓迎行事にて、第83回 Concert of the Error に参加できないが、一般のお客様の前で演奏したい部員・OBにより『夏コン第6部』を結成。11月の学園祭でコンサートを行うことを決定。
- 2005年11月12日 東京農工大学農学部にて第1回コンサート開催。コンサート後の打ち上げで、幅広い参加者を募り演奏会活動を継続していくことを決定。2006年春の第2回コンサート開催に向けて動き出す。
- 2006年1月28日 第2回コンサート初のリハーサル後、和風ネパール料理「ミトラ」（国立駅南口徒歩1分）にて、演奏会名を『夏コン第6部』から『Cafe Emartin』に改称。
- 2006年5月6日 東大和市ハミングホール小ホールにて第2回コンサート開催（ピアノ：BECHSTEIN）。
- 2007年5月5日 サロン・ド・パッサージュにて第3回コンサート開催（ピアノ：Steinway & Sons）。
- 2008年5月5日 サロン・ド・パッサージュにて第4回コンサート開催（ピアノ：SAUTER）。
- 2009年5月5日 サロン・ド・パッサージュにて第5回コンサート開催（ピアノ：Steinway & Sons）。
- 2010年5月8日 サロン・ド・パッサージュにて第6回コンサート開催（ピアノ：GRO T ORIAN）。



本日はご来場いただきまして誠にありがとうございます。私達の演奏が皆様の心に届くことができましたら幸いです。ご意見、ご感想等がございましたら、お手元のアンケート用紙にご記入の上、お帰りの際に受付の者にお渡しくださるようお願いいたします。

Cafe Emartin Web: <http://cafeemartin.the-ninja.jp/>